

## 技術委員会事業報告

### 1. 概要

#### (1) 技能検定委員会との情報交換

技能検定委員会と技術委員会の役割分担を明確にした結果、技術委員会では、技能検定対応講習会を密度の高い講習内容にすべく、講師会等で講習内容を検討してきた。各支部で開催した講習会から提起された問題点・課題、および技能検定委員会から提起された課題・問題点等の情報を共有し協議した。

#### (2) 技能検定試験対応講習会

技術委員会はこれまで一貫して、ばね技能者向けの人材育成事業を軸に諸活動を実施してきており、その中心となるのは金属ばね製造技能士の育成強化である。技能検定委員会と協議した内容を盛り込む等の改善を行いながら、技能検定試験の合格支援教育を実施してきた。

今年度は、コロナ禍で技能検定試験を中止した府県では対応講習会も未実施となった。

また、技能検定学科講習会をWEB開催したり、実技対応講習会においては、三密を避ける為人数制限を実施して開催した支部もあった。

尚、2020年度の技能検定試験は全国で158名が受検し、84名の技能士が誕生した。

初回の昭和60年からの技能士累計取得者は、7,052名となった。

#### (3) 優良ばね製造技能者表彰

2020年度技能検定試験合格発表後、各社から推薦を受け2021年5月12日の理事会で決定。

	プラチナ賞	金賞	銀賞	合計
東部支部	1	0	9	10
中部支部	2	3	6	11
西部支部	1	8	9	18
合計	4	11	24	39

本年度も「プラチナ賞6名以上、金賞15名以上、銀賞30名以上」の目標を掲げ活動を推進。

#### (4) ばね技術講習会

ばね設計技術の向上のため、ばね技術講習会を各支部で実施している。

支部ごとにそれぞれのニーズも考慮したテーマを設定して取り組み、ばねの基礎技術、中級設計技術、熱処理、品質管理などの講習会を開催してきたが、今年度は、コロナ禍の中、講習会の中止が相次ぎ、またWEB開催に移行する支部があったり対応に苦慮する年となった。

#### (5) 日本ばね学会への委託テーマ

ばねの破面解析事例（ばね学会が、研究委員会を立ち上げ活動）を集約及整理を実施。

## 2. 技術委員会等開催実績

会議	日程・開催場所	議案等
第1回委員会	2020年8月19日 WEB開催	1. ばねハンドブック2版改訂WEB会議 決定事項：ばねハンドブック1版から2版への改訂時のWORDデータと2版の整合性を取る。 東部支部は、ばねハンドブック2版のWORDデータ化と読み合わせ会の内容反映を行う。
第2回委員会	2020年12月2日 WEB開催	1. ばねハンドブック2版改訂WEB会議（2回目） 結論：2022年夏までに、2版の改訂版（仮：3版）を発行する。 事務局は、仮3版の工程表を作成すること。 日本ばね学会との連絡会の日程及びレジメの作成。
日本ばね学会・ 日本ばね工業会 技術連絡会	2021年3月18日 WEB開催	1. 前回議事録確認 2. 学会：委員会活動報告 3. 工業会：技術委員会・技能検定委員会・標準化会議の活動報告及びばねハンドブック改訂への協力をばね学会に依頼した。 4. 2021年度の学会・工業会の積極的な交流を確認